

■各記号(あ～さ)の箇所を埋めなさい。ただし、(か)・(く)には書類の名前が入る。

経済主体の財政状態及び経営成績を認識・測定・記録・伝達する行為たる会計に係る測定・記録・計算の技術のことを(う)と言う。(う)では、お金の使われ方を表す左側の欄を(き)、右側のお金の集まり方を表す欄を(さ)と言ひ、(き)で増えるものが(あ)・(い)で、(さ)で増えるものは(こ)・(え)・(お)である。

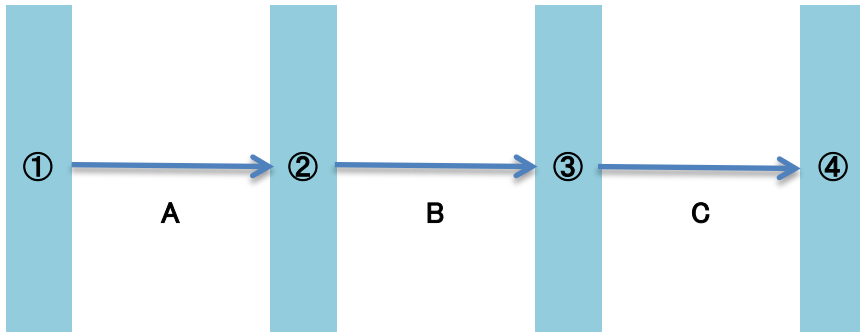
経済主体の財政状態は、(く)の(あ)・(こ)・(え)によって表される。(あ)は(く)の(き)側に記載される会社の財産で、資金の運用形態を表すともいわれる。一方、(く)の(さ)側は資金の調達源泉を表すといわれ、お金を集めるためにした借金の額や内訳((こ))と、株式発行によって集めた額や過去に上げた(け)など((え))などからなる。

経済主体の経営成績は、(か)の(お)・(い)と、その差額である(け)によって表される。(お)は企業経営によって得た成果であり、(い)は、企業が(お)を獲得するために出した犠牲である。

■次の各勘定科目は、資産・負債・純資産・収益・費用のどれであるか、答えなさい。

仕	入	()	貸	付	金	()					
売	上	()	借	入	金	()					
売	掛	金	雑		収	()					
買	掛	金	売買目的の有価証券			()					
現		金	消	耗	品	()					
当	座	預	消	耗	品	費	()				
当	座	借	越	支	払	手	数	料	()		
受	取	手	形	受	取	手	数	料	()		
支	払	手	形	支	払	利	息	()			
消	耗	品	費	受	取	利	息	()			
水	道	光	熱	費	資	本	金	()			
通		信	費	車	両	運	搬	具	()		
租	税	公	課	土			地	()			
手	形	売	却	損	建		物	()			
有	価	証	券	評	価	益	建	設	仮	()	
雑			損	固	定	資	産	売	却	損	()
前	受	金	減	価	償	却	費	()			
前	払	金	減	価	償	却	累	計	額	()	
未	収	金	商	品	券	()					
未	払	金	他	店	商	品	券	()			

①～④とA・Bに当てはまる語句を下記語群から選び、答えなさい



①～④

財務諸表	取引	仕訳帳	元帳
------	----	-----	----

A～C

転記	決算	仕訳
----	----	----

こたえ

あ	資産
い	費用
う	簿記
え	純資産
お	収益
か	損益計算書(P/L)
き	借方
く	貸借対照表(B/S)
け	利益
こ	負債
さ	貸方

仕		入	（費用）	貸	付	金	（資産）
売		上	（収益）	借	入	金	（負債）
買	掛	金	（資産）	雑		収	（収益）
現	掛	金	（負債）	売	買	券	（資産）
当		金	（資産）	消	目的	品	（資産）
当	座	金	（資産）	消	耗	費	（費用）
受	座	越	（負債）	支	耗	料	（費用）
受	取	形	（資産）	払	手	数	（収益）
支	払	形	（負債）	取	手	数	（費用）
消	耗	費	（費用）	受	払	利	（収益）
水	道	費	（費用）	資	取	息	（純資産）
通	光	費	（費用）	車	本	金	（資産）
租	信	課	（費用）	両	運	具	（資産）
手	税	損	（費用）	土		地	（資産）
有	形	益	（収益）	建		物	（資産）
雑	価	損	（費用）	建	設	仮	（資産）
前	証	益	（収益）	固	定	損	（費用）
前		金	（負債）	減	資	却	（費用）
未	受	金	（資産）	価	産	却	（負債）
	払	金	（資産）	減	償	累	（負債）
	収	金	（資産）	商	品	計	（負債）
	払	金	（負債）	他	店	品	（資産）

①	取引
②	仕訳帳
③	元帳
④	財務諸表

A	仕訳
B	転記
C	決算